

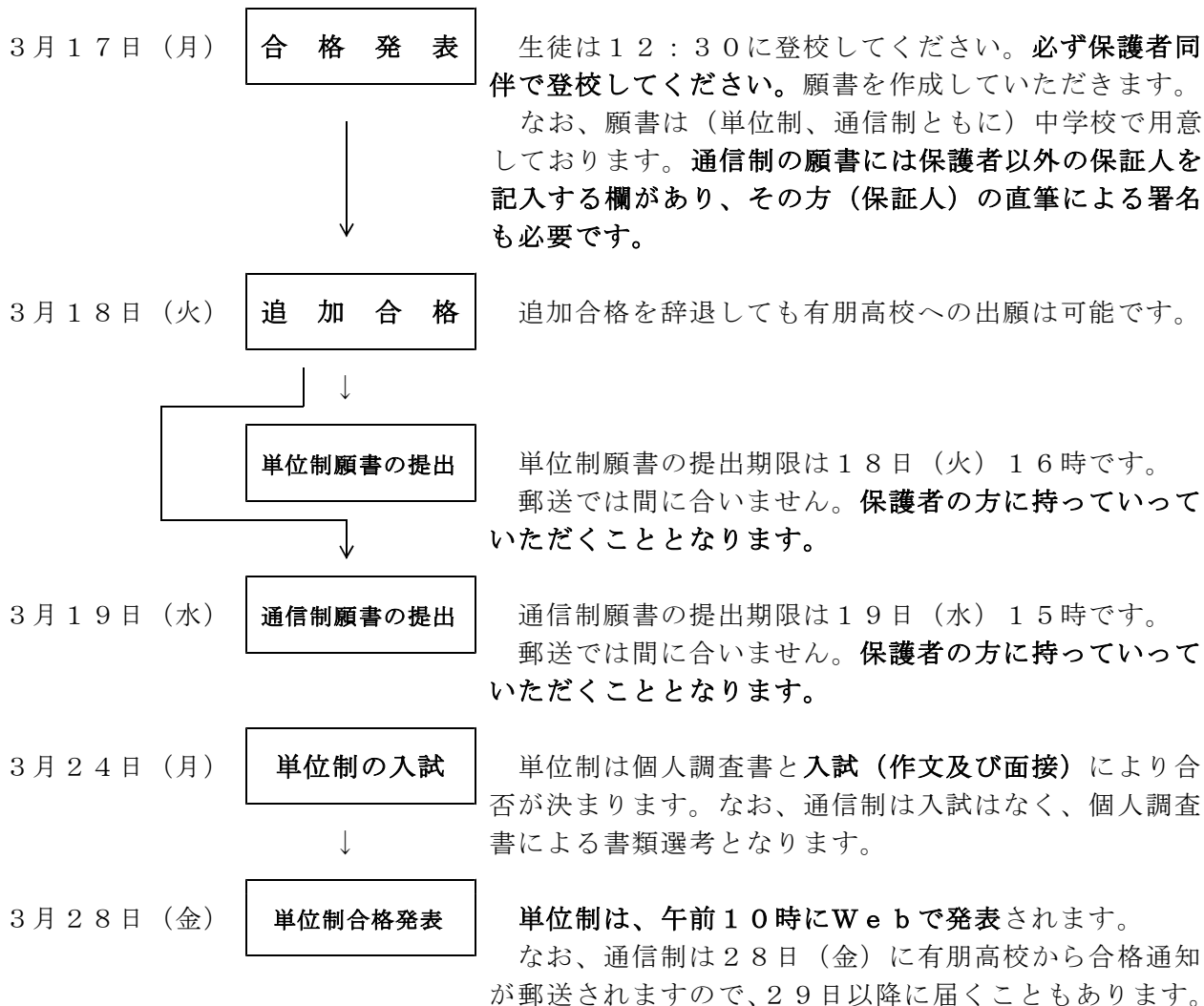
いい日旅立ち

有朋高校出願のシミュレーション

進路通信184号（2月27日発行）で公立高校第2次募集への出願のシミュレーションを記しました。公立高校が不合格の場合の有朋高校への出願は、単位制、通信制ともに公立高校第2次募集への出願以上に慌ただしい動きとなります。

なお、公立高校に合格した生徒が入学辞退し、有朋高校へ出願することは想定されておりません。

また、有朋高校に合格した場合の入学辞退も想定されておりません。



●有朋高校単位制の受検票について

有朋高校単位制の受検票は、本人宛に郵送されてきます。郵送されてきましたら、電話にて学級担任へ受検番号をお伝えください。(学級担任が不在の場合は、3年所属の教員の誰かに伝えていただいても構いません。)

中学校側も合格発表当日に有朋高校のWebページを閲覧し、受検番号から合否を確認させていただきます。

●有朋高校通信制の合格通知について

有朋高校通信制の合格通知は、本人宛に郵送されてきます。(中学校には郵送されません。)

郵送されてきましたら、電話にて学級担任へ合格した旨をお伝えください。(学級担任が不在の場合は、3年所属の教員の誰かに伝えていただいても構いません。)

中学校から有朋高校(通信制)へ郵送しなければならに書類がありますが、合格を確認しなければ郵送できない事情をご理解ください。

●札幌北斗高校より

先日行われました札幌北斗高校一般入試の国語において出題ミスがありました。

☛ 大問4の問1で『…「(5)」という…』とすべきところを『…「(5)」いう…』と「と」を抜いて表記されていました。このミスについて、訂正された試験教室と訂正されなかった試験教室があり、公平・平等な対応ができませんでした。

対応措置として、ミスのあった問題を不成立とし、受験者全員を正答扱いとしております。
なお、検証の結果、この件による合否や出願コースの異動には影響はないとのことです。

●通学交通費助成制度

札幌市教育委員会から「通学交通費助成制度」に関するリーフレットが届きました。

3年生全員へ配布しております。リーフレットに記されておりますが、申請受付は4月1日からで、各自で札幌市教育委員会への申請となります。(中学校は介入しません。)

@coffee break 自動販売機業界の常識を変えたアイトラッキング

自動販売機業界では、人気のある商品順にZ型配列するのが常識とされておりました。

つまり、1番人気のある商品を左上に置く、2番人気をその右側に置く…、そして、1番右まで置いたら左下に置く、といった配列で、ヒトは視線をZ方向に移動させると考えられていたからです。この常識は30年以上もの間、信じられてきました。

しかし、人間の視線を追いかける「アイトラッキング(眼球追跡)」という技術を使って調査したところ、いとも簡単にこの常識が覆されました。

多くのヒトは1番最初に「左下」を見るというのです。つまり、自動販売機における1等地は左下です。機会があれば、自動販売機をよく見てください。左下には人気商品が置かれているはずですが。また、1番人気の商品のまわりにはキャッチコピー(「コクと後キレUP」など)を入れたシールを貼り、更に売り上げを伸ばそうとしていることが多いものです。